

# 掛川市水道ビジョン（経営戦略） 2026～2035 概要版

## 計画策定の趣旨

（策定の趣旨）

100年を超える歴史を持つ掛川市の水道事業は、人口減少や物価上昇、想定されている南海トラフ巨大地震などの災害への備えが求められる中、老朽化した施設の更新や耐震化、技術継承など多くの課題に直面しています。

現在の水道ビジョン（2016～2025）の終了を受け、新たな10年間の計画として、水道事業の現状を評価し、目指すべき方向性と実現方策を示すことで、次の100年も安全・安心な水道サービスを提供することを目指します。

（計画期間）

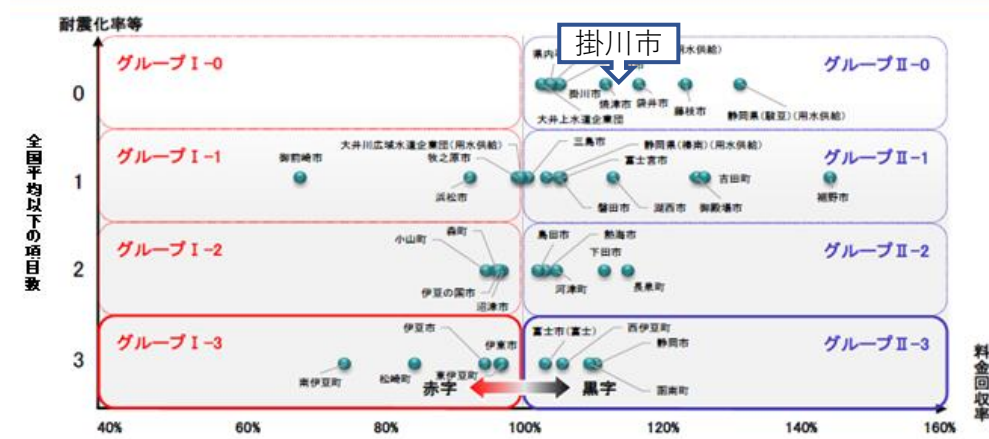
2026（令和8年度）～2035（令和17年度）※中間期（令和12年度）見直し検討

## 現水道ビジョンの検証

（水道ビジョンに対する取り組み状況）

区分	項目名	目標数	目標達成	良好に推移	要検討
持続	1 経営戦略の作成	2	1	1	0
	2 運営基盤の安定化	4	1	2	1
	3 市民や関係機関との連携	3	1	1	1
安全	4 安全な水質の確保	2	2	0	0
	5 水道施設の維持管理	3	0	3	0
	6 技術力の維持・継承	2	0	2	0
強靱	7 災害時に対応する施設の構築	2	0	2	0
	8 防災体制の構築	5	1	4	0
計		23	6	15	2

## 静岡県“水道カルテ”

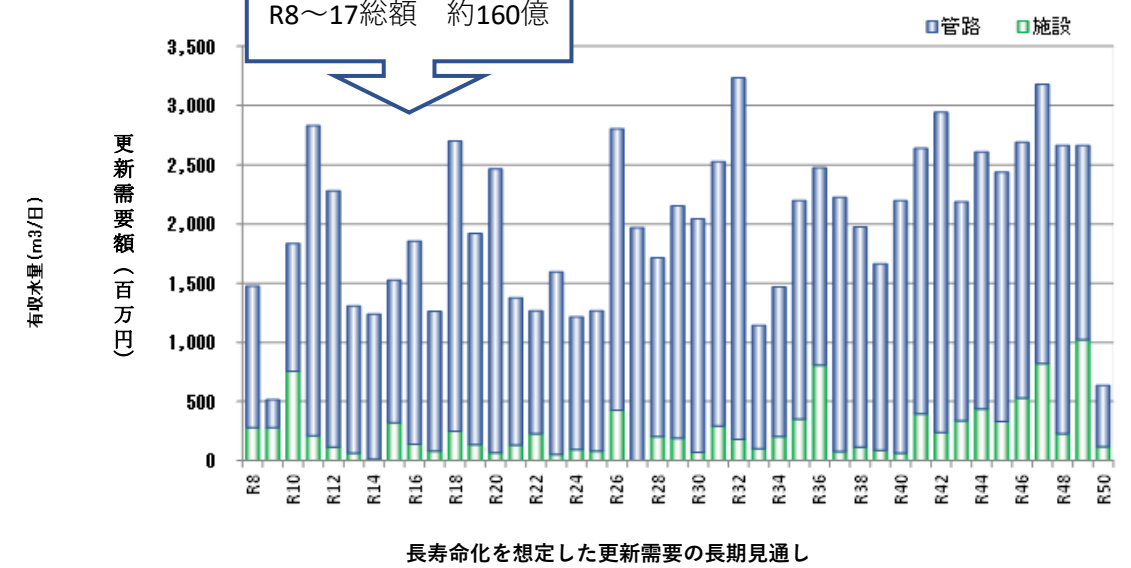
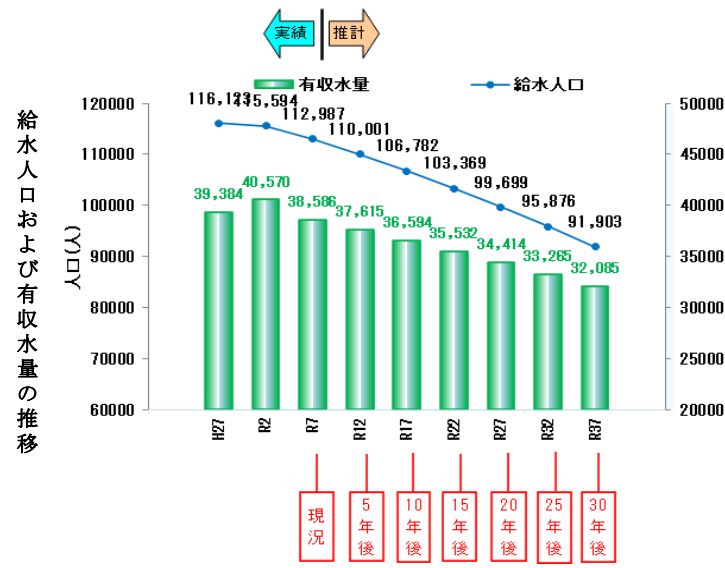


（総合評価）

概ね順調に推移しており、その成果として、国土交通省が全国の水道事業の経営と耐震化の現状を全国比較した「水道カルテ」において、令和5年度末までは掛川市は最上位区分である「II-0」に位置づけられていました。

しかしながら、人口減少に伴う給水収益の落ち込みにより、令和6年度決算において料金回収率が100%を下回ったため、区分は「I-0」に下がる見込みです。

## 目指す水道の姿



- 持続**（安定した水道サービス）  
将来の人口減少を見据え、安定経営を維持しながら、需要者のニーズに応えた持続可能で健全な水道運営を目指します。
- 安全**（安全な水の供給）  
水源から家庭までの水質を確保し、市民がいつでも安心して飲むことができる水道を目指します。
- 強靱**（危機管理への対応）  
バックアップ体制や耐震化を進め、市民や企業と協働した防災体制を構築し、自然災害の被害を最小限に抑える水道を目指します。

## 基本理念「次の100年も続く、安全・安心な水道サービスの実現」

100年を超えて継続してきた「安全・安心な水道の提供」を、今後も「変わらず続けていく」との思いから定めた基本理念実現のため、「持続・安全・強靱」の3つの柱で達成すべき22の実現方策を定めました。

持続		安全		強靱	
項目	実現方策	項目	実現方策	項目	実現方策
運営基盤	水道事業の広域化	水源水質	水源管理を含めた水安全計画の策定	耐震化対策	主要施設と基幹管路の耐震化
	中山間地域の水に関する課題への対応		耐塩素性病原生物やPFAS等への対応		老朽化施設の更新と規模の適正化検討
	下水道事業との一体化と民間活用	再生可能エネルギー活用の調査研究	水道施設の維持管理		施設情報の集積とデジタル化による効率的な維持
経営基盤	料金の適正化による健全な財政計画の策定	給水量の変動を踏まえた施設の再構築		市民理解の向上と情報提供の充実	
水資源	企業団の事業運営への提言	組織体制	施設規模の見直しによる効率的な投資の実施	市内水道組合との連携	
	施設規模の見直しによる効率的な投資の実施		自己水源確保と活用	企業等との防災協定の締結	
				水源への非常用発電設備の設置	

<今後10年間に特に注力して行う5つの具体的な取組み>

- ① 圏域にとらわれない 広域化
- ② AIや人工衛星、スマートメーターなどのDX活用
- ③ 職員確保と育成
- ④ 災害への備え ※耐震化と老朽施設更新
- ⑤ 施設のダウンサイジング ※施設規模適正化

掛川市が目指す「持続」・「安全」・「強靱」の実現方策を達成するため、投資の効率化を図るとともに、持続可能な財源確保のための経営戦略を定めました。

財政収支の予測(料金改定行わない場合)

←実績 見通し→

(単位：千円)

年度		和暦	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
		西暦	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
給水人口(人)			114,505	113,937	113,585	112,987	112,389	111,790	111,192	110,594	109,996	109,352	108,708	108,064	107,420	106,777
年間有収水量(千m <sup>3</sup> )			14,408	14,233	14,164	14,084	14,013	13,980	13,871	13,800	13,729	13,692	13,580	13,505	13,431	13,393
供給単価(円/m <sup>3</sup> )			175.48	175.34	175.26	175.26	175.26	175.26	175.26	175.26	175.26	175.26	175.26	175.26	175.26	175.26
収益的収支	収入	営業収益	2,528,327	2,495,615	2,482,342	2,468,362	2,455,918	2,450,135	2,431,031	2,418,588	2,406,145	2,399,660	2,380,031	2,366,886	2,353,917	2,347,257
		給水収益	3,004,466	2,845,806	2,840,982	2,819,082	2,806,108	2,804,883	2,791,080	2,784,486	2,775,362	2,762,875	2,742,181	2,731,407	2,711,729	2,699,934
	支出	営業費用	1,120,997	1,127,025	1,134,225	1,127,489	1,125,050	1,123,917	1,120,174	1,125,396	1,282,592	1,281,131	1,276,708	1,273,746	1,273,746	1,269,323
		受水費	2,792,735	2,688,626	2,751,135	2,766,942	2,800,197	2,862,768	2,968,432	3,193,180	3,238,480	3,270,361	3,276,161	3,306,598	3,338,317	3,380,984
純利益			211,731	157,180	89,847	52,140	5,911	-57,885	-177,352	-408,694	-463,118	-507,486	-533,980	-575,191	-626,588	-681,050

年度		和暦	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
		西暦	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
資本的収支	資本的収入	企業債	500,000	430,000	350,000	350,000	350,000	350,000	350,000	350,000	350,000	350,000	350,000	500,000	500,000	500,000
		資本的収入計	639,481	641,963	535,699	581,000	644,000	614,000	614,000	564,000	567,362	570,791	570,928	721,067	721,067	721,354
	資本的支出	建設改良費(税込)	1,325,187	1,318,414	1,131,128	1,276,325	1,464,450	1,502,029	1,526,654	1,538,325	1,567,048	1,618,817	1,662,637	1,695,514	1,724,443	1,739,428
		資本的支出計	1,563,720	1,557,636	1,375,237	1,525,024	1,713,671	1,757,765	1,780,258	1,787,696	1,813,091	1,864,304	1,910,496	1,939,057	1,958,260	1,964,581
企業債残高対給水収益比率			195%	205%	211%	216%	221%	226%	232%	238%	244%	249%	256%	268%	281%	294%
内部留保			2,074,590	2,091,267	2,091,292	1,967,001	1,698,103	1,315,612	876,145	185,396	-557,416	-1,371,860	-2,267,132	-3,071,868	-3,932,130	-4,831,681

財政収支の予測(令和10年度に料金改定を行った場合)

(単位：千円)

資産維持率 1%	年度	和暦	R4	R5	R6	R7	R8	R9	★R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
		西暦	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
	純利益		211,731	157,180	89,847	52,140	5,911	-57,885	221,301	-12,082	-68,547	-113,978	-143,691	-187,057	-240,581	-296,135
	企業債残高対給水収益比率		195%	205%	211%	216%	221%	226%	199%	204%	209%	214%	220%	230%	242%	253%
	内部留保		2,074,590	2,091,267	2,091,292	1,967,001	1,698,103	1,315,612	1,274,798	980,661	632,420	211,484	-293,499	-710,101	-1,184,356	-1,698,992

資産維持率 2%	年度	和暦	R4	R5	R6	R7	R8	R9	★R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
		西暦	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
	純利益		211,731	157,180	89,847	52,140	5,911	-57,885	440,185	205,682	148,097	102,082	70,601	26,052	-28,640	-84,793
	企業債残高対給水収益比率		195%	205%	211%	216%	221%	226%	185%	190%	194%	198%	204%	214%	224%	235%
	内部留保		2,074,590	2,091,267	2,091,292	1,967,001	1,698,103	1,315,612	1,493,682	1,417,309	1,285,712	1,080,836	790,145	586,652	324,338	21,044

資産維持率 3%	年度	和暦	R4	R5	R6	R7	R8	R9	★R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
		西暦	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
	純利益		211,731	157,180	89,847	52,140	5,911	-57,885	644,367	408,818	350,188	303,628	270,499	224,846	169,065	112,352
	企業債残高対給水収益比率		195%	205%	211%	216%	221%	226%	173%	178%	182%	186%	191%	200%	210%	220%
	内部留保		2,074,590	2,091,267	2,091,292	1,967,001	1,698,103	1,315,612	1,697,864	1,824,627	1,895,121	1,891,791	1,800,998	1,796,299	1,731,690	1,625,541

**財政に関する方針**

**(1) 財源となる純利益の確保**  
計画期間を平均して、毎年1億円以上の純利益を確保します。

**(2) 内部留保資金(利益剰余金と損益勘定留保資金の合計額)の維持**  
計画期間を通じて、15億円以上の内部留保資金を維持します。

**(3) 投資に対する適切な借入れの継続**  
企業債発行額は、5.1.2の施設更新計画に定めた各年の投資額の50%以内とし、企業債残高対給水収益比率250%以内を維持します。

フォローアップ

以下の指標をもとに、取組みの方向性を確認し、重点的な実現方策の追加、修正等についてフォローアップ(計画の見直し)を行います。

評価指標

指標(持続)	基準年(R6)	目標年(R17)	指標(安全)	基準年(R6)	目標年(R17)	指標(強靱)	基準年(R6)	目標年(R17)
経常収支比率	103.3%	110%以上	水質基準不適合率	0.0%	0%	基幹施設の耐震化率	98.8%	100.00%
企業債残高対給水収益比率	210.7%	250%以下	有収率	81.4%	84%以上	管路経年比率	18.7%	25%以下
施設利用率	71.7%	70%以上	職員一人当たり有収水量	127万m <sup>3</sup>	130万m <sup>3</sup> 以上	市民意識調査における「安全な水を安定して供給できること」への回答「まあ満足」以上	73.0%	80%以上
自己水取水可能量(日量)	11,300m <sup>3</sup>	11,698m <sup>3</sup>						